

目次

1. 【東京都・東京2020組織委員会・国】
発着荷主及び物流事業者の皆様への「物流に係るご協力のお願い」
2. 【東京2020大会】競技会場周辺交通対策の交通規制（期間と時間）の更新
3. 新型コロナウイルス感染症対策についてのお役立ち情報等（事業者向け）

本文

（※協力者の団体様におかれましては、会員企業様へのご周知をお願いいたします。）
（※ご担当者様におかれましては、社内の従業員の皆さまへ展開をお願いいたします。）

こんにちは。2020TDM推進プロジェクト運営事務局です。
先週3月25日（木）に、東京2020オリンピック聖火リレーが福島県でグランドスタートし、栃木県、群馬県へとつながっています。本日は聖火リレー6日目です。聖火リレーの様子は、ライブ配信でもご確認いただけます。
<https://tokyo2020.org/ja/torch/>

本号では、東京都、東京2020組織委員会、国から発着荷主及び物流事業者の皆様へのお願いと、競技会場周辺交通対策の更新についてお知らせいたします。

◇ 1. 【東京都・東京2020組織委員会・国】 発着荷主及び物流事業者の皆様への「物流に係るご協力のお願い」

東京2020大会期間中の交通混雑緩和に向け、発側及び着側の荷主企業と物流事業者が連携し、サプライチェーン全体での物流効率化に向けた取組実施のお願いを、東京都及び、東京2020組織委員会、農林水産省、経済産業省、国土交通省より、発出しました。

コロナ禍における都内の道路交通は、物流面では巣ごもり需要とみられる物量の地域変動や、高速道路の大型車両の利用率の低下等はあるものの、道路交通全体では、既に例年並みの交通量に回復しています。

東京2020大会は、本年7月23日（金）から開催されます。大会期間中、選手関係者は車両を使い移動することなどから、平年を上回る混雑が発生することが想定されています。

今夏に向けては、各社で取り組む感染症対策を引き続き実践していただき、大会期間中の円滑な物流を実現するとともに、大会後も持続可能な物流につなげていきたいと考えております。

このお願いについて、業界団体様から会員企業の皆様への展開、企業の皆様からお取引先への共有をしていただけますと幸いです。

《お願いしたい取組例》

1. 交通量の抑制のための取組例

- ・複数荷主の連携による倉庫の共同使用、共同輸配送
- ・テナントビル等における集配業務の共同化
- ・分散している複数荷主の物流拠点の統合による輸送網の集約
- ・静脈物流の集約・効率化
- ・輸送頻度の削減 等

2. 交通量の分散化・平準化のための取組例

- ・十分なリードタイムでの発注による柔軟な輸配送時間帯の設定
- ・十分なリードタイムでの発注による柔軟な輸配送ルートの設定
(首都高速道路や都心に向かう一般道を使用しない輸配送ルートの設定)
- ・オフィス移転等大規模な物の移動が伴う作業の大会期間外への変更
- ・セール等販売促進企画の大会期間外への変更
- ・在庫調整による輸配送日の平準化
- ・付帯作業見直しや検品作業の簡素化による納品時間の短縮、輸送の効率化
- ・複数の物流拠点を保有する場合、拠点から配送されるエリア等の弾力的な運用
(渋滞が予想されるエリアへの配送について、拠点の変更や複数拠点からの配送等)
- ・納品時間の夜間への変更 等

※「物流に係るご協力のお願い」の詳細はこちら↓

<https://2020tdm.tokyo/logistics/>

◇2. 【東京2020大会】競技会場周辺交通対策の交通規制（期間と時間）の更新

東京圏の会場について、今回の更新内容で、専用・優先レーン及び通行規制エリアに、規制期間及び時間をきめ細かく設定しました。会場周辺に立地する企業、配送等で立ち寄りがある企業の皆様は、ぜひご確認ください。

■主な更新内容

《専用・優先レーン》

- ・通行規制の日付及び時間の記載
(例) 7月19日～8月8日、8月24日～9月5日 5時～翌2時

《通行規制エリア》

- ・通行規制の日付を記載
(例) 7月19日～8月8日、8月24日～9月5日

[対象会場] 21会場

オリンピックスタジアム、東京体育館、日本武道館、国技館、馬事公苑、武蔵野の森総合スポーツプラザ、東京スタジアム、有明アリーナ、有明体操競技場、有明アーバンスポーツパーク、有明テニスの森、青海アーバンスポーツパーク、東京アクアティクスセンター、東京辰巳国際水泳場、選手村、東京ビッグサイト（IBC／MPC）、幕張メッセ（A、B、C）、釣ヶ崎海岸サーフィンビーチ、霞が関カンツリー倶楽部、さいたまスーパーアリーナ、埼玉スタジアム2002

・通行規制の時間を記載

(例) 5時～翌2時

[対象会場] 15会場

オリンピックスタジアム、東京体育館、武蔵野の森総合スポーツプラザ、東京スタジアム、有明アリーナ、有明体操競技場、有明アーバンスポーツパーク、有明テニスの森、お台場海浜公園、潮風公園、東京アクアティクスセンター、東京辰巳国際水泳場、東京ビッグサイト（IBC/MPC）、霞が関カンツリー倶楽部、埼玉スタジアム2002

※各競技会場周辺の「会場周辺交通対策」の詳細はこちら↓

<https://2020tdm.tokyo/traffic/>

◇3. 新型コロナウイルス感染症対策についてのお役立ち情報等（事業者向け）

下記に関するお問い合わせは、それぞれのお問い合わせ先までお願いいたします。

《東京都》

※企業の皆様・はたらく皆様へ

<https://stopcovid19.metro.tokyo.lg.jp/worker>

※新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に関する情報

<https://www.metro.tokyo.lg.jp/tosei/tosei/news/2019-ncov.html>

※新型コロナウイルス感染症に関する対応の動画一覧（英語版もあります！）

<https://tokyodouga.jp/coronavirus>

《経済産業省》

※新型コロナウイルス感染症関連 経済産業省の支援策

<https://www.meti.go.jp/covid-19/>

《総務省》

※新型コロナウイルス感染症対策としてのテレワークの積極的な活用について

https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/telework/02ryutsu02_04000341.html

《埼玉県》

※企業の皆さまへ-新型コロナウイルス感染症について-

https://www.pref.saitama.lg.jp/a0801/r020131_shingatakorona.html

《千葉県》

※新型コロナウイルス感染症への対策

<https://www.pref.chiba.lg.jp/cate/kfk/kenkou-iryu/kenkouzukuri/kansenshou/coronavirus.html>

《神奈川県》

※企業の皆様・はたらく皆様へ

<https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/1369/worker>

◆◇春のスムーズBiz実践期間（3／1～5／9）◇◆

東京都は、東京2020大会期間中の円滑な交通の確保に向けた交通需要マネジメント（TDM）やテレワーク、時差Bizなどの取組を「スムーズBiz」として一体的に推進します。

企業の皆様に「新しい日常」における働き方であるスムーズBizの取組を継続していただき、定着につなげていくため、「春のスムーズBiz実践期間」を設定しました。

「春のスムーズBiz実践期間」特設ページでは、新しい日常を実践する企業のユニークな取組も紹介しています。ぜひ、ご参照ください。

※スムーズBiz「春のスムーズBiz実践期間」特設ページ

<https://smooth-biz.metro.tokyo.lg.jp/promotion4/>

◆「2020TDM推進プロジェクト」の登録状況◆

協力者 : 861団体
参加企業 : 50668社・事業所
(2021年3月26日現在)

◆大会までのカウントダウン◆

東京2020オリンピック開催まで	あと	115日
東京2020パラリンピック開催まで	あと	147日

★=====★

2020TDM推進プロジェクト運営事務局
「2020TDM推進プロジェクト」専用HPはこちら↓
<https://2020tdm.tokyo/>

- ◎本メールは、2020TDM推進プロジェクトへ参加申し込みをいただいた企業・団体様の登録メールアドレス宛てにご送付しております。
- ◎本メールに心当たりのない場合や、ご不明な点がございましたら、2020TDM推進プロジェクト運営事務局までご連絡ください。
- ◎本メールにご意見等がある場合は、以下フォームよりお問い合わせください。
<https://2020tdm.tokyo/inquiry>

★=====★